

●より安心して暮らしていただくために●

亜鉛メッキ鋼管（通称白ガス管）は強度・耐食性・施工性等を兼ね備えたガス配管材料として昭和20年代から一般的に使用されてきました。

長年土の中に埋設された白ガス管は土の性質や水分などの影響により徐々に腐食が進行しガス漏れが発生する場合があります。

白ガス管のお取替えは、おおむね20年が目安と言われています。

より安心してガスをお使いいただくためにも、早目のお取替えをおすすめします。

腐食事例写真



●経過年数：31年 ●管径：100A
●腐食状況の所見：管表面の亜鉛メッキがなく、腐食による凹凸が多少見受けられる。



●経過年数：23年 ●管径65A
●腐食状況の所見：全体的に腐食による凹凸が発生している。



●経過年数：23年 ●管径80A
●腐食状況の所見：錆コブがほぼ全体を覆っており、これを除去したところ漏れが見えられた。

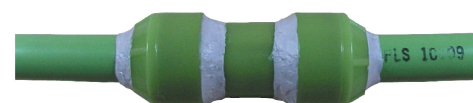
配管場所にあわせて
最適なガス管をおすすめいたします。

【ポリエチレン管】



●ポリエチレン製 ●土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性、耐震性

【ポリエチレン被覆鋼管】

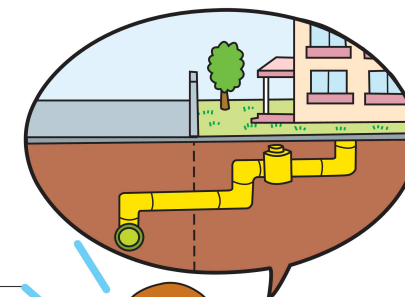


●ポリエチレンで鋼管を被覆 ●土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性

【硬質塩化ビニル被覆鋼管】



●塩化ビニルで鋼管を被覆 ●露出部および土中埋設部分に使用 ●優れた耐食性



一般的な腐食発生の原理

